令和５年度学校法人のびる学園

幼保連携型認定こども園のびる幼稚園事業報告

1、園児募集

学年	年長	年中	年少	満三歳	2 歳児	1 歳児	0 歳児	合計
幼稚園部	30 人	30 人	30 人	20 人	無	無	無	110 人
保育園部	20 人	20 人	20 人	無	12 人	6 人	3 人	81 人
定員合計	50 人	50 人	50 人	20 人	12 人	6 人	3 人	191 人
年度末利用者数	54 人	49 人	52 人	15 人	9 人	7 人	2 人	188 人

当年度の最終在籍園児数は定員から 3 名少ない 188 名であった。学年間のばらつきもあることを考慮すれば、ほぼ定員が充足されている状態であるといえるが、当年度中に行った次年度入園募集活動は少子化の影響を感じることとなった。結果、転入園希望者等の関係で年度末に次年度園児定員を確保することが出来たが、年度半ばは大幅な定員割れの状況であった。今後はより園の特色をアピールすることや教育活動にさらに磨きをかけてより良いものにする努力が必要であると考える。

2、 保育計画及び教育計画

年度始めに 1 年間の全体目標及び学年目標を設定した。設定した教育目標を達成するために職員全体の意識の改善を行った。しかしながら、急な離職者も発生し、園務を遂行することに手一杯になってしまい、教育活動の刷新等にまだまだ課題が残った。

3、学校評価委員会

当年度も引き続き学校評議委員の方々に来園していただき保育を観覧して頂き、後の委員会で忌憚のない意見を頂いた。委員会で頂いた意見は自己評価とともに纏めて、別紙にて報告する。

４、設備の整備及び管理

当年度は、11,063,735 円を施設設備の更新や修繕の為に特定資産として積立てた。ま

た、建具等の整備を行い、職員が保育中に使いやすいものを設置した。園舎建替前から使用している塀など経年で傷みがひどくなっている様子もあったので、今後大規模な修繕が必要になると予想される。

５、採用及び人材育成

当年度は、次年度に向け 3 名の新卒者の採用、2 名の保育経験者の採用、1 名の看護師の採用、1 名の保育補助員の採用と計 7 名を新規に採用することに成功した。しかしながら、中途で 2 名の離職者を出し、年度末には自己都合であるものの 5 名の退職希望があった。当年度は、定時での終業を職員間で意識するように改善を行ったが、より一層の意識改善を次年度は行う必要がある。

６、財務運営および運営管理

会計処理に関しては、適切に処理された。

学校法人のびる学園

理事長　月野進